



日本物理教育学会 ニューズレター

学会行事 | **物理教育関連行事** | **支部行事** | **編集委員会** | **事務局より**

次世代形成 WG より

▶物理教育レクチャーシリーズのお知らせ

レクチャーシリーズ 第 11 回 (最終回)

「物理教育研究に基づく学習評価一何を目的としてどのように測るのか?」

日時: 2025 年 11 月 3 日(月・祝) 14:00～ オンライン (Zoom) 開催

安田淳一郎先生 (名古屋大学准教授) の講演です。

申込締切 10 月 25 日(土)です。

申し込みはこちらの URL にあるチラシからお願いします。

<https://sites.google.com/view/pesjnext/%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88>

▶ワークショップのお知らせ

「ソーラー&無線給電のミニ四駆を作ろう!」を埼玉大学社会変革研究センター脱炭素推進部門と共催で実施いたします。

日時: 2025 年 12 月 21 日(日)10:00~15:00

場所: 埼玉大学

参加費: 2, 0 0 0 円

先着 20 名で定員になり次第締め切らせていただきます。

詳細につきましては次世代形成 WG の HP をご覧ください。

申し込みはこちらの URL にあるチラシからお願いします。

<https://sites.google.com/view/pesjnext/%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88>

シンポジウム開催のお知らせ

▶東京学芸大学理科教員高度支援センター 第 17 回理科教育シンポジウム

テーマ: 実験・観察を中心とした授業づくり ～うまくいかないとき、どうする?～

日時: 2025 年 11 月 15 日(土) 13:20~17:00

場所： 東京学芸大学 中央 4 号館 N410 教室 (東京都小金井市貫井北町 4-1-1)

詳細と申込： <https://www.tgu-ascest.org/symposium/2025symposium>

タイムテーブル：

13：20～ 開会挨拶 中野 幸夫 (東京学芸大学理科教員高度支援センター長)

13：25～14：00 子供とともにつくり上げていく理科授業

蒲生 友作 (東京学芸大学附属小金井小学校)

14：00～14：35 『ヒヤリ・ハット』を『ニッコリ・ナットク』に

川島 紀子 (東京学芸大学附属世田谷中学校)

14：35～15：10 ホンモノを教材に，子どもたちと共に創る授業

石井登志夫 (北本市立石戸小学校 (元埼玉県立高校))

(休憩)

15：30～16：05 単元を見通した授業づくり

真井 克子 (文部科学省 国立教育政策研究所)

16：05～16：55 総合討論

パネリスト：蒲生 友作，川島 紀子，石井登志夫，真井 克子

司会：新田 英雄

16：55 閉会

フォーラム開催のお知らせ

▶フォーラム開催のお知らせ (教科「理科」関連学会協議会より)

例年開催しています CSERS シンポジウムは開催せず，今回は CSERS 委員を中心としたフォーラムを下記の通り開催いたします。

1 テーマ

理科教育の未来を共創する～児童・生徒の真の学力を育む観察・実験・探究活動とは～

2 主催 教科「理科」関連学会協議会 (CSERS)

3 対象

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教職員及び管理職，

教育委員会の指導主事等、関係職員，大学等の研究者、教職課程の学生，

その他、本フォーラムの趣旨に関心のある方

4 日程：2025 年 10 月 26 日 (日) 13:00 ～ 16:00

5 プラットフォーム：Zoom によるオンライン形式

6 プログラム

13:00～13:05 開会挨拶 片山豪 (CSERS 議長/日本生物教育学会)

13:10～13:30 講演 1「観察・実験を通じた探究が育てる科学的思考力と理科教育の可能性」

話題提供：宇田川 麻由 (筑波大学附属駒場中・高等学校)

(CSERS 委員/日本理科教育学会)

13:30～13:50 講演 2「AI 時代の理科教育における ICT 活用と探究活動」

話題提供：中村 大輝 (宮崎大学教育学部)

(CSERS 委員/日本科学教育学会)

14:00～14:50 分科会

15:00～15:30 分科会報告

15:30～16:10 総合討論

16:25～16:30 閉会挨拶 高橋 修 (CSERS 委員/日本地学教育学会)

7 参加申し込み

Peatix URL : <https://csers-2025.peatix.com>

申込締切：2025 年 10 月 12 日 (日) ※定員 (250 名) に達し次第、締切となります。

8 連絡先：csers.jimukyoku@gmail.com (教科「理科」関連学会協議会事務局)

助成募集のご案内

▶2026 年度笹川科学研究助成の募集について

主な募集条件

【実践研究部門】助成上限額：1 件 50 万円

- ・生涯学習施設 (博物館、図書館等) に所属している
専門職員 (学芸員、司書等)
- ・年齢、雇用形態は問わない

【学術研究部門】助成上限額：1 件 150 万円

- ・35 歳以下
- ・大学院生等 (修士課程・博士課程)

または任期付き雇用の若手研究者

※但し、「海に関係する研究」は重点テーマとして支援するため

任期無し雇用の方も対象とする

申請期間

- ・申請期間：2025 年 9 月 16 日 から 2025 年 10 月 15 日 17:00 まで

申請方法

Web からの申請となります。詳細は本会 Web サイトをご確認下さい。

<https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>

日本物理学会からのお知らせ

▶日本物理学会「会友制度」のお知らせ

日本物理学会では、物理学をより広く知っていただくために会友制度を設け、

- ・オンライン物理講話への無料参加
- ・会員、会友限定公開の動画視聴
- ・会誌電子版の閲覧

などのサービスを提供しております。

詳細はこちら：<https://www.jps.or.jp/outline/kaiyu.php>

これまで会友費は、学部学生や中高生の方を対象に免除としておりましたが、

2025 年 8 月より新たに、小学校～高校・高専の教職員の方も免除対象となりました。

また、これまで学部学生・中高生の会友登録時にお願いしていた、「生徒手帳など身分証明」の提示も不要となりました。

「科学の芽」賞に関する新たな取り組みのご報告

▶クラウドファンディングの実施について

◎「科学の芽」賞×クラウドファンディング

子どもたちの「好き」を一緒に応援しませんか

プロジェクト実施機関：2025 年 9 月 1 日（月）～11 月 30 日（日）

詳しくは下記 WEB サイトへ！ ↓

【「科学の芽」賞×クラウドファンディング特設サイト】

<https://readyfor.jp/projects/kagakunome20>

所属等に変更があった場合のお願い

異動・転職・退職などで学会に登録されている事項（所属、メールアドレス等）に変更があるときは、下記の学会事務局までご連絡をお願いいたします。

office (at) pesj.jp （ただし、(at)は@で置き換えてください）

事務局より

- ▶E.F.Redish 著・日本物理教育学会監訳「科学をどう教えるかーアメリカにおける新しい物理教育の実践ー」(丸善出版)が第7刷となり、大変好評を得ています。詳細は、下記サイトをご覧ください。

http://pesj.jp/doc/per_book2013.pdf

- ▶ニュースレターで広報したい行事などありましたら、2026 年 1 月 2 日までに以下のアドレス宛にご連絡ください。

news(at)pesj.jp (ただし、(at)は@で置き換えてください)

ニュースレター編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

発 行:一般社団法人 日本物理教育学会会長 新田 英雄

編 集:一般社団法人 日本物理教育学会 ニュースレター編集委員会

発行日:2025 年 10 月 9 日